(第1面)

#### 産業廃棄物処理計画書

令和 7年 6月 25日

佐賀県知事 山口 祥義 殿

提出者

住 所 佐賀県佐賀市鍋島町大字八戸3184番地

氏 名 祐徳建設興業株式会社

代表取締役 古賀 克也

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0952-24-2248

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他 その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	祐徳建設興業株式会社
事業場の所在地	佐賀県佐賀市鍋島町大字八戸3184番地
計 画 期 間	令和7年4月1日~令和8年3月31日

#### 当該事業場において現に行っている事業に関する事項

∅争未場にねいて現に11つでいる事未に関する事項 									
①事業の種類	06 総合工事業								
②事業の規模	年間工事完成高 5億円/年								
③従業員数	24名								
④産業廃棄物の一連 の処理の工程	別紙のとおり								

(日本工業規格 A列4番)

産業	廃棄物の処理に係る管理	体制に関する事項											
	(管理体制図)												
	別紙のとおり												
구구· 기나													
座 亲	廃棄物の排出の抑制に関	T	<b>☆体】</b>										
		【前年度(令和6年度) 産業廃棄物の種類	<u>実績</u> 別紙のとおり	別紙のとおり									
		排出量	別紙のとおり	別紙のとおり									
	①現状	(これまでに実施した取給	t	t									
	© 20°V	(こ40までに夫地した収組)											
		・特になし											
		【目標】											
		産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり									
		排出量	別紙のとおり t	別紙のとおり t									
		(今後実施する予定の取約	且)										
	②計画												
		ハルフォの訊引きなせ、	ジャナーファンフ 光 からかに	FF VII NE - AN 1									
		・公共工事の設計書に基づ	)さ施工し(いる為抑制)	以組は、なし									
産業	廃棄物の分別に関する事	項											
		(分別している産業廃棄物	物の種類及び分別に関す	る取組)									
	①現状	・公共工事の設計書に基へ	ベキ 歩 丁										
		・公共工事の設計者に基立	フさ旭工										
		(今後分別する予定の産業	<b>達廃棄物の種類及び分別</b>	に関する取組)									
	②計画		22.44										
		・公共工事の設計書に基づ	づき施工										

	【前年度(令和6年度)	実績】										
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり									
①現状	自ら再生利用を行った産 業廃棄物の量	別紙のとおり t	別紙のとおり									
	(これまでに実施した取組)											
	・なし											
	【目標】											
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり									
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	別紙のとおり t	別紙のとおり									
②計画	(今後実施する予定の取組)											
	・なし											
行う産業廃棄物の	)中間処理に関する事項											
	【前年度(令和6年度)	実績】										
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり									
	自ら熱回収を行った産業 廃棄物の量	別紙のとおり t	別紙のとおり									
①現状	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	別紙のとおり t	別紙のとおり									
①現状	I	t	別紙のとおり									
①現状	産業廃棄物の量	t	別紙のとおり									
①現状	産業廃棄物の量 (これまでに実施した取約	t	別紙のとおり									
①現状	産業廃棄物の量 (これまでに実施した取約 ・なし	t	別紙のとおり									
①現状	産業廃棄物の量 (これまでに実施した取約 ・なし 【目標】	L t										
①現状 ②計画	産業廃棄物の量 (これまでに実施した取給 ・なし 【目標】  産業廃棄物の種類 自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t 且) 別紙のとおり 別紙のとおり t 別紙のとおり t	別紙のとおり									
	産業廃棄物の量 (これまでに実施した取終 ・なし 【目標】 産業廃棄物の種類 自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量する	t 且) 別紙のとおり 別紙のとおり t 別紙のとおり t	別紙のとおり									

	【前年度(令和6年度)	実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり	
①現状	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	別紙のとおり		
	(これまでに実施した取組	且)	•	
	・なし			
	【目標】			
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり	
②計画	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	別紙のとおり t	別紙のとおり	
薬棄物の細細のチ	・なし			
<b>を棄物の処理の</b> 委	芸託に関する事項	実績】		
<b>経棄物の処理の</b> 委	芸託に関する事項	実績】	別紙のとおり	
<b>経棄物の処理の</b> 委	E託に関する事項 【前年度(令和6年度) 産業廃棄物の種類 全処理委託量		別紙のとおり	
<b>を棄物の処理の</b> 委	送託に関する事項 【前年度(令和6年度) 産業廃棄物の種類	別紙のとおり		
<b>経棄物の処理の</b> 委	E託に関する事項 【前年度(令和6年度) 産業廃棄物の種類 全処理委託量 【優良認定処理業者への	別紙のとおり 別紙のとおり t	別紙のとおり	
	<ul><li>(前年度 (令和6年度)</li><li>産業廃棄物の種類</li><li>全処理委託量</li><li>優良認定処理業者への</li><li>処理委託量</li><li>再生利用業者への</li></ul>	別紙のとおり t 別紙のとおり t 別紙のとおり t	別紙のとおり	
を棄物の処理の委 ①現状	E託に関する事項     【前年度(令和6年度)     産業廃棄物の種類     全処理委託量     優良認定処理業者への     処理委託量     再生利用業者への     処理委託量     認定熱回収業者への	別紙のとおり t 別紙のとおり t 別紙のとおり t 別紙のとおり t 別紙のとおり t	別紙のとおり	
	<ul><li>(前年度 (令和6年度)</li><li>産業廃棄物の種類</li><li>全処理委託量</li><li>優良認定処理業者への処理委託量</li><li>再生利用業者への処理委託量</li><li>認定熱回収業者への処理委託量</li><li>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への熱回収を行う業者への</li></ul>	別紙のとおり t 別紙のとおり t 別紙のとおり t 別紙のとおり t 別紙のとおり t	別紙のとおり 別紙のとおり 別紙のとおり	

## (第5面)

		【目標】			
		産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり	
		全処理委託量	別紙のとおり	t	別紙のとおり t
		優良認定処理業者への 処理委託量	別紙のとおり	t	別紙のとおり t
		再生利用業者への 処理委託量	別紙のとおり	t	別紙のとおり t
		認定熱回収業者への 処理委託量	別紙のとおり	t	別紙のとおり t
	②計画	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	別紙のとおり	t	別紙のとおり
		(今後実施する予定の取組・今後、優良認定処理業者トを発注者側と協議し処理来ないので計画に考慮して	f及び認定熱回収業料 とするつもりだが現		
※事	務処理欄				

#### 備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
- (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
- (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

#### 様式第二号の八(第八条の四の五関係別紙)

(第2面)

産業廃棄物	<b>あの排出の抑制に関す</b>	る事項																
	【前年度(令和6年	F度)実績 <b>】</b>																
①現状	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	汚泥	廃プラスチック類	混合	金属くず											
	排出量	372.220 t	651.915 t	32.340 t	36.120 t	9.230 t	0.565 t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	【目標】																	
②計画	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	汚泥	廃プラスチック類	混合	金属くず											
	排出量	300.000 t	600.000 t	30.000 t	30.000 t	9.000 t	0.500 t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t

#### (第3面)

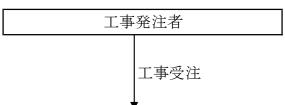
う行う店	産業廃棄物の再生利用	に関する事項																
	【前年度(令和6	年度) 実績】																
D現状	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	汚泥	廃プラスチック類	混合	金属くず											
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t	: t	:	t
	【目標】																	
2計画	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	汚泥	廃プラスチック類	混合	金属くず											
<i>-</i>	自ら再生利用を行 う産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t	: t	:	t
っ行う店	産業廃棄物の中間処理	里に関する事項																
	【前年度(令和6年	年度) 実績】																
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	汚泥	廃プラスチック類	混合	金属くず											
〕現状		がれき類 0.000 t	木くず 0.000 t	汚泥 0.000 t	廃プラスチック類 0.000 t	混合 0.000 t	金属くず 0.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t			t
〕現状	自ら熱回収を行っ							t	t	t	t	t	t	t	t	: 1		t
D現状	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量した	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t	. 1	-	t
①現状	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t t	t	t	t	t	t	. 1	:	t
)現状	自ら熱回収を行っ た産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量 【目標】 産業廃棄物の種類	0.000 t	0.000 t 0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t t	t	t	t	t	t			t

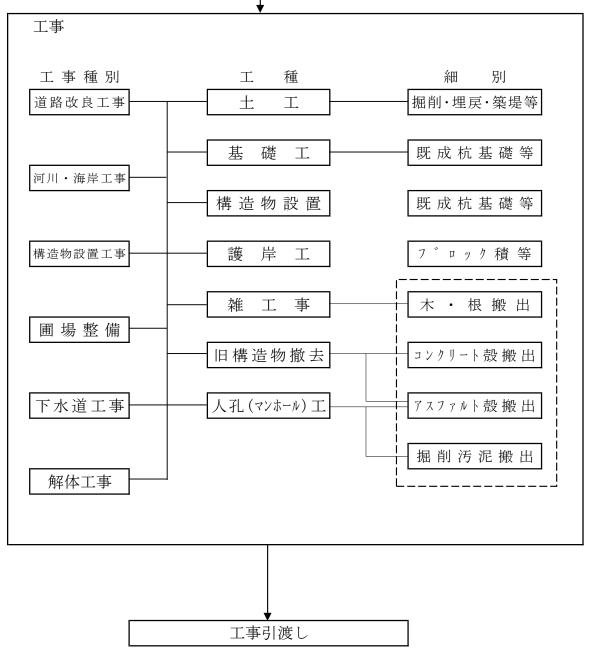
#### **様式第二号の八**(第八条の四の五関係別紙)

(第4・5面)

(M = c	э ш /																
自ら行う産	産業廃棄物の埋立処分	又は海洋投入	処分に関する	事項													
	【前年度(令和6年	年度) 実績】															
O.48.17	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	汚泥	廃プラスチック類	混合	金属くず										
①現状 -	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t t	1	: t	t t	t	t	t
	【目標】																
@#J =	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	汚泥	廃プラスチック類	混合	金属くず										
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行 産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t t	,	: t	t t	t	t	t
産業廃棄物	めの処理の委託に関す	る事項															
	【前年度(令和6年	年度) 実績】															
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	汚泥	廃プラスチック類	混合	金属くず										
	全処理委託量	372.220 t	651.915 t	32.340 t	36.120 t	9.230 t	0.565 t	t	t	t	t t	1	: t	t t	t	t	t
O=0.15	優良認定処理業者への 処理委託量	357.716 t	5.610 t	32.010 t	7.595 t	5.460 t	0.565 t	t	t	t	t t		: t	t t	t	t	t
①現状	再生利用業者へ 処理委託量	14.504 t	646.305 t	0.330 t	28.525 t	3.770 t	0.000 t	+	+	t	t +	,		+	+	t	+
	認定熱回収業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t		0.000 t	0.000 t	+	+	+	+ + +				+	+	,
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t		0.000 t	0.000 t			+	+ +						
	【目標】	0.000 t	0.000 t	υ.υυυ τ	1 0.000 t	υ.υυυ τη	0.000 t	L.		٠,	٠, ١		. 1	. 1			, ,
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	汚泥	廃プラスチック類	混合	金属くず										
	全処理委託量	300.000 t	600.000 t	30.000 t	30.000 t	9.000 t	0.500 t	t	t	t	t t	1	: t	t	t	t	t
②計画	優良認定処理業者への処理委託量	280.000 t	10.000 t	29.000 t	6.000 t	5.000 t	0.500 t	t	t	t	t t	1	: t	t t	t	t	t
	再生利用業者へ 処理委託量	20.000 t	590.000 t	1.000 t	24.000 t	4.000 t	0.000 t	t	t	t	t t	1	. t	. t	t	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t t	,	. t	. t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への																
$\bot$	処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	l t	t	t  t	1 1	:  t	.  t	t	t	į t

### 製造等フローシート

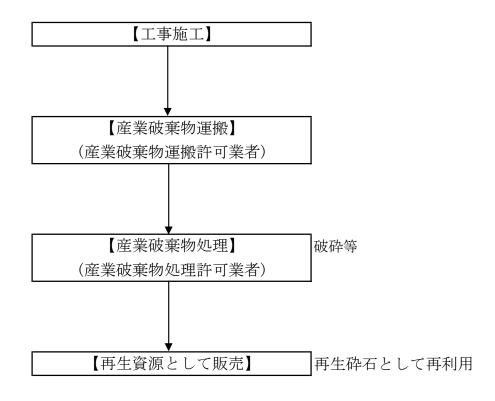




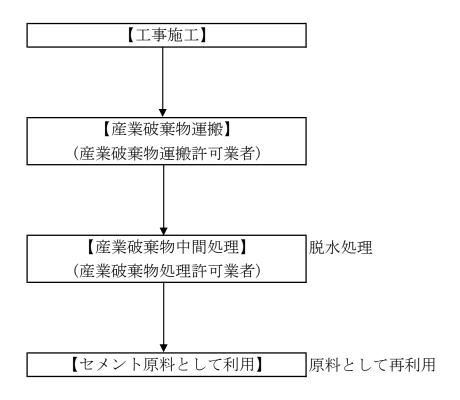
-----| \_\_\_\_|産業廃棄物搬出

### 廃棄物処理フローシート

コンクリート殻・アスファルト殻

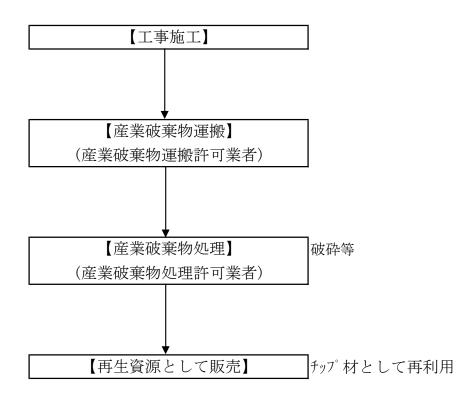


## 掘削汚泥



# 廃棄物処理フローシート

# 木くず



#### 産業廃棄物の処理にかかる管理体制に関する事項

(1)責任者及び管理組織図

